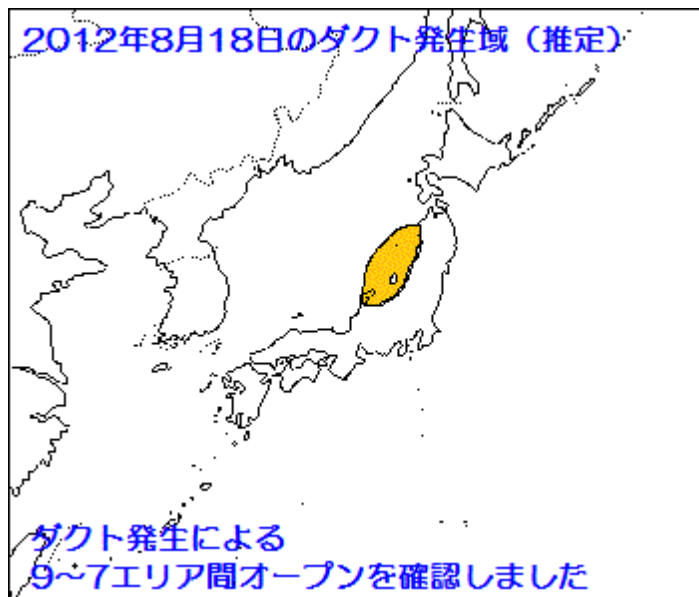


【実況・解析結果・考察】

日本付近は太平洋高気圧に覆われていますが、南から暖かい湿った空気が流れ込んだため午後になってから各地で雷雨となりました。

9時のエマグラムと700hpa 面予想図から北日本の上空に乾燥空気の流れ込が確認できたこと、また夜間にかけても予想されたことから北日本を中心にダクトの発生を期待しました。



18日の状況確認結果

長岡市八方台移動にて、日中の午後9~7エリア間のオープン状態を確認しました。

439.72 JP7YDY 秋田県秋田市 RS59

439.60 JR9WK 富山県高岡市 RS56

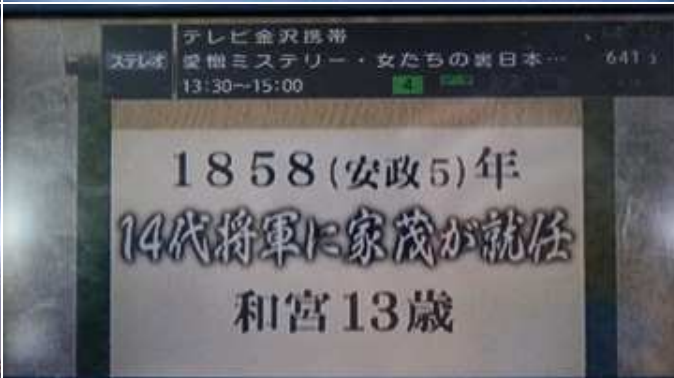
439.76 JR9WO 富山県氷見市 RS57

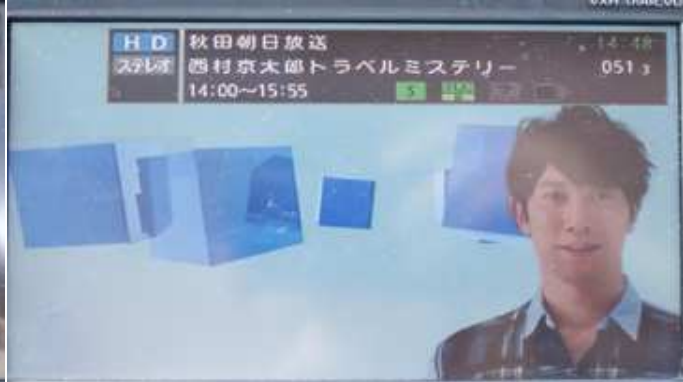
夜間、秋田県内のテレビを受信できるレベルでしたが、12セグとワンセグを行ったり来たりで強さは安定しなかった模様。19時台に運用を開始したものの雷鳴のためあえなく一時撤収。

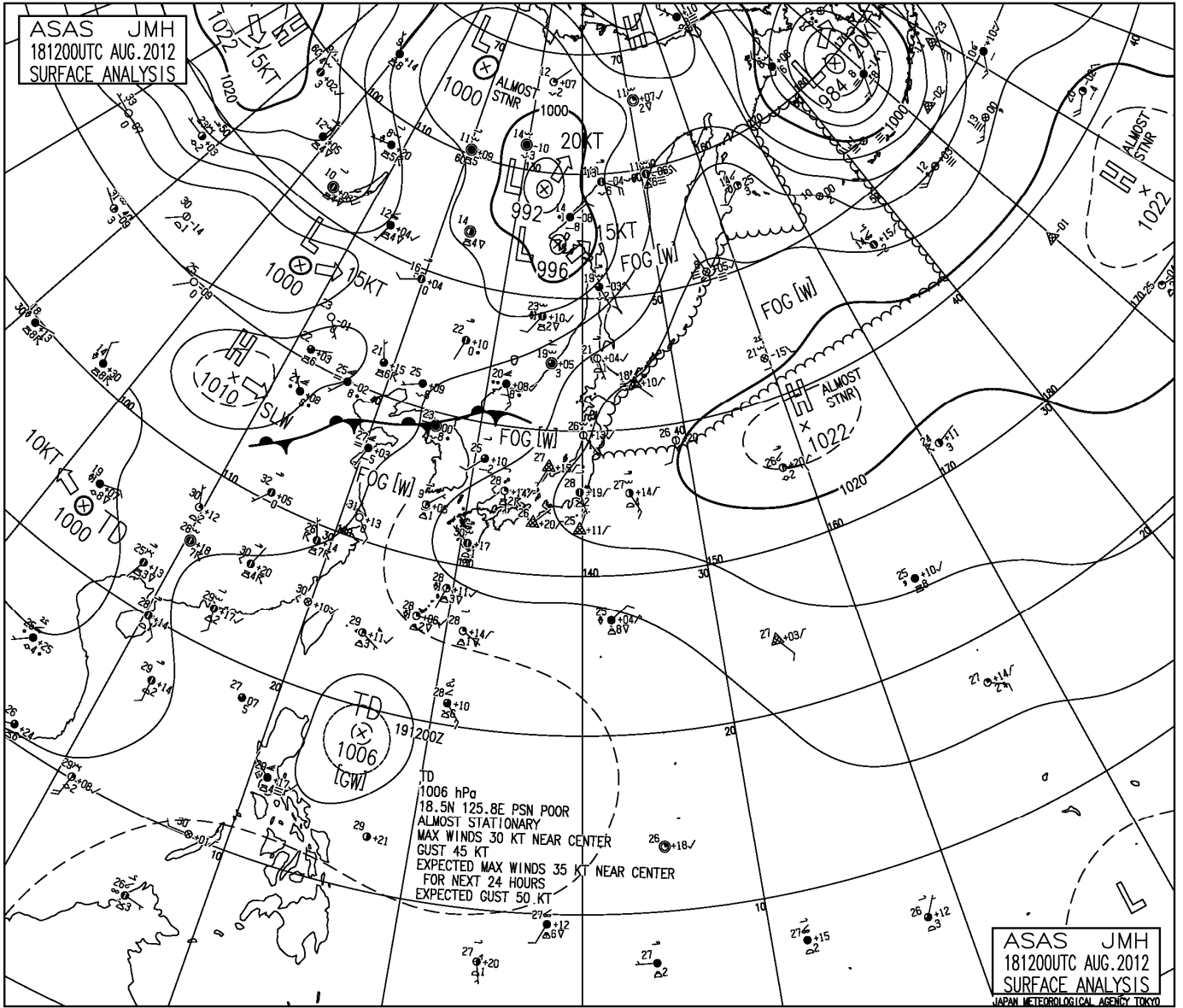
天気が落ち着いた21時台に再度運用を試みましたが、ダクトはすでに弱くなって秋田県内のレピータアクセスできないレベルになってました。雷雨と一緒に暖かい湿った空気が流れ込んでダクトが消失したものと推定します。

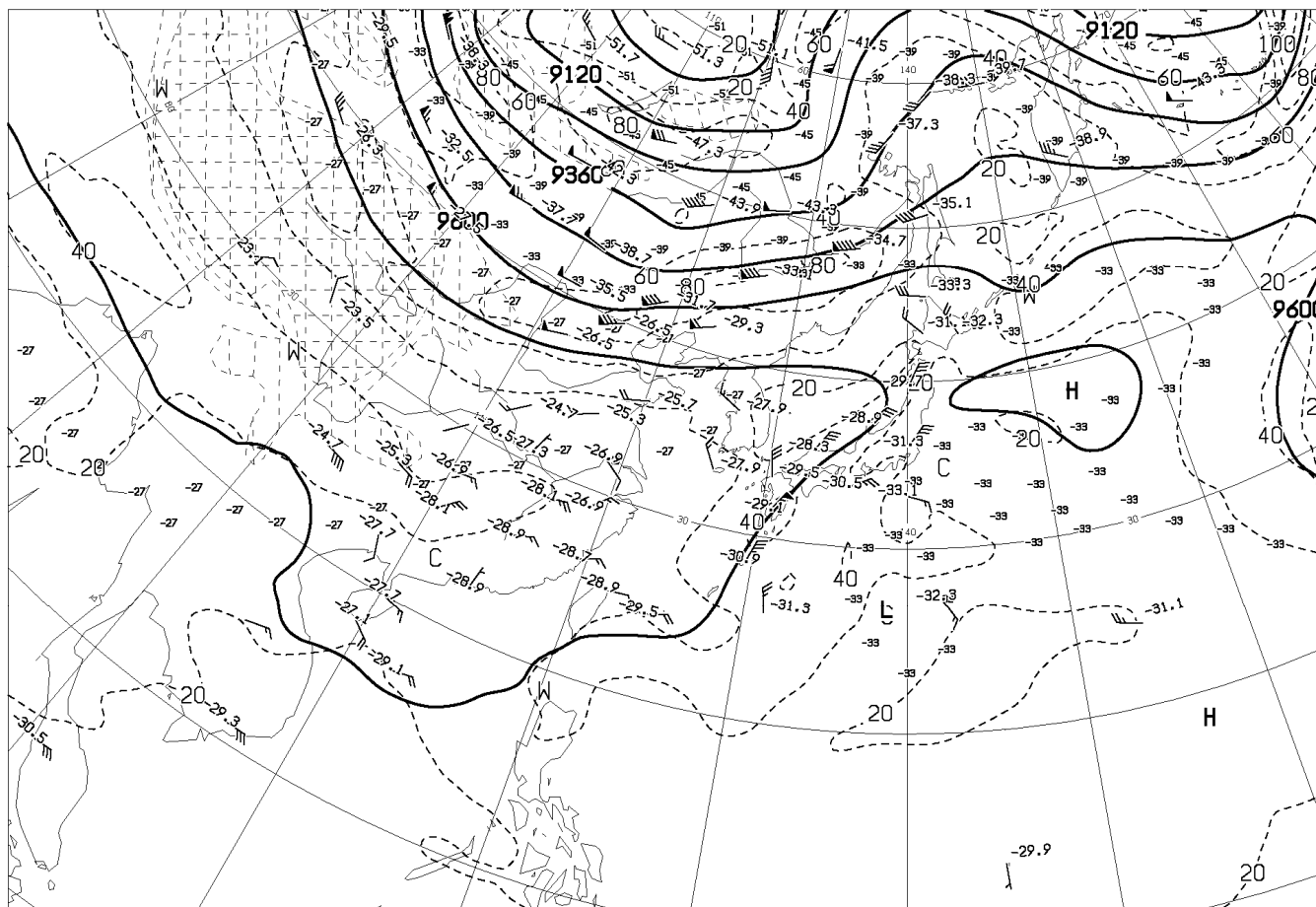
広範囲に渡るオープン確認できませんでした。

上空の乾燥空気の流れ込が時間的にも広さ的にも限定されたものとなり、日中発生したダクトが夜間も継続できなくなったものと判断します。

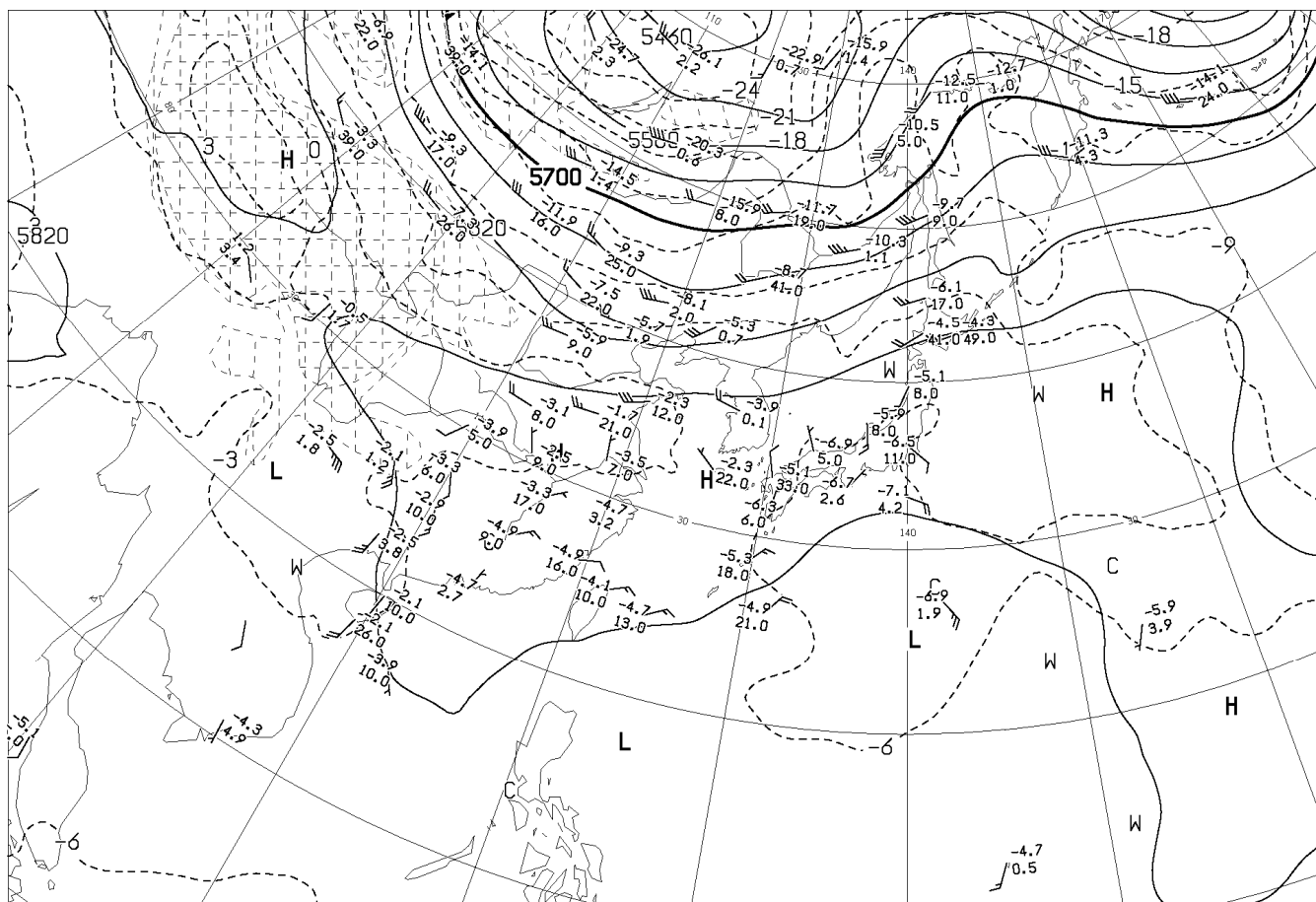




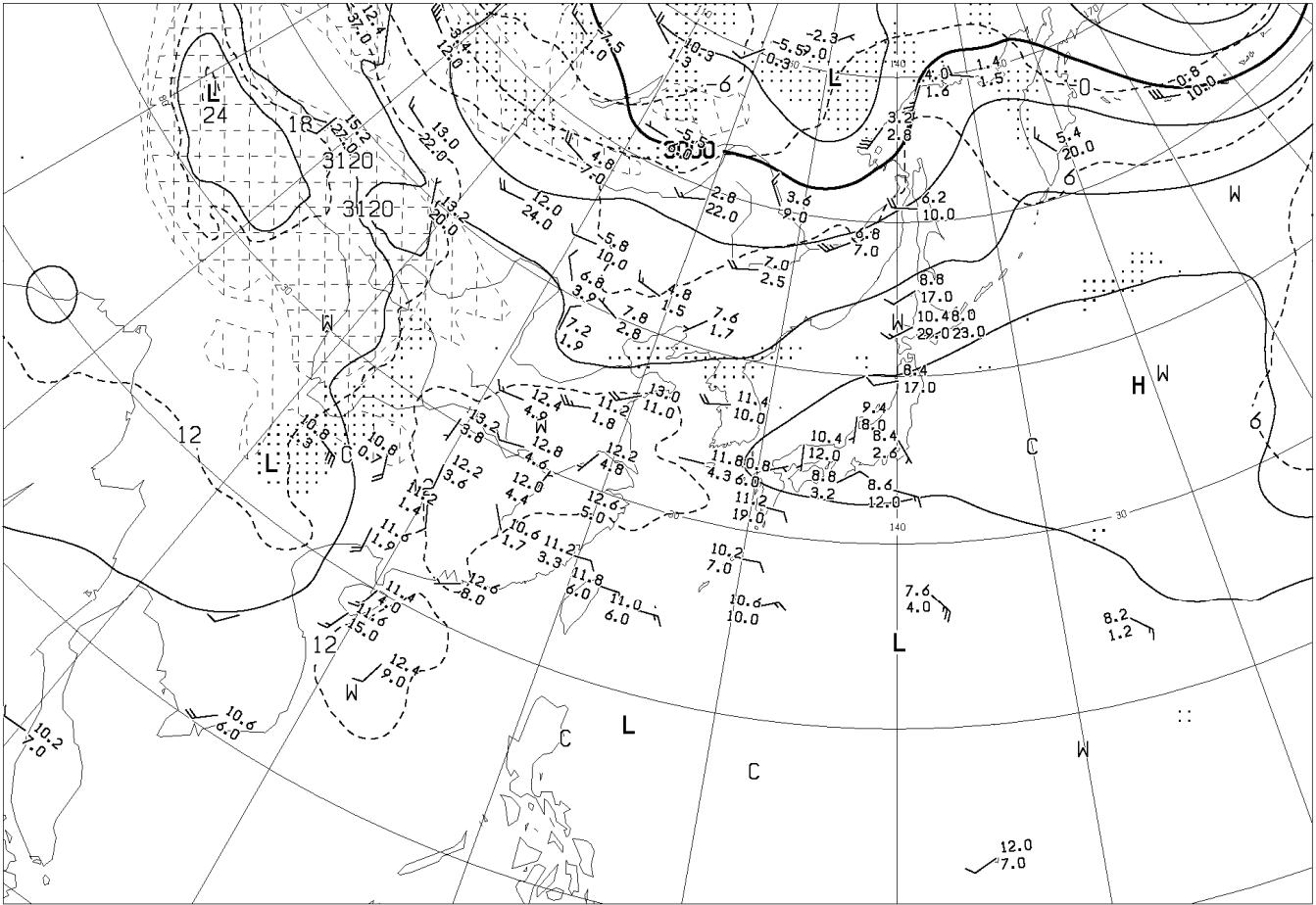




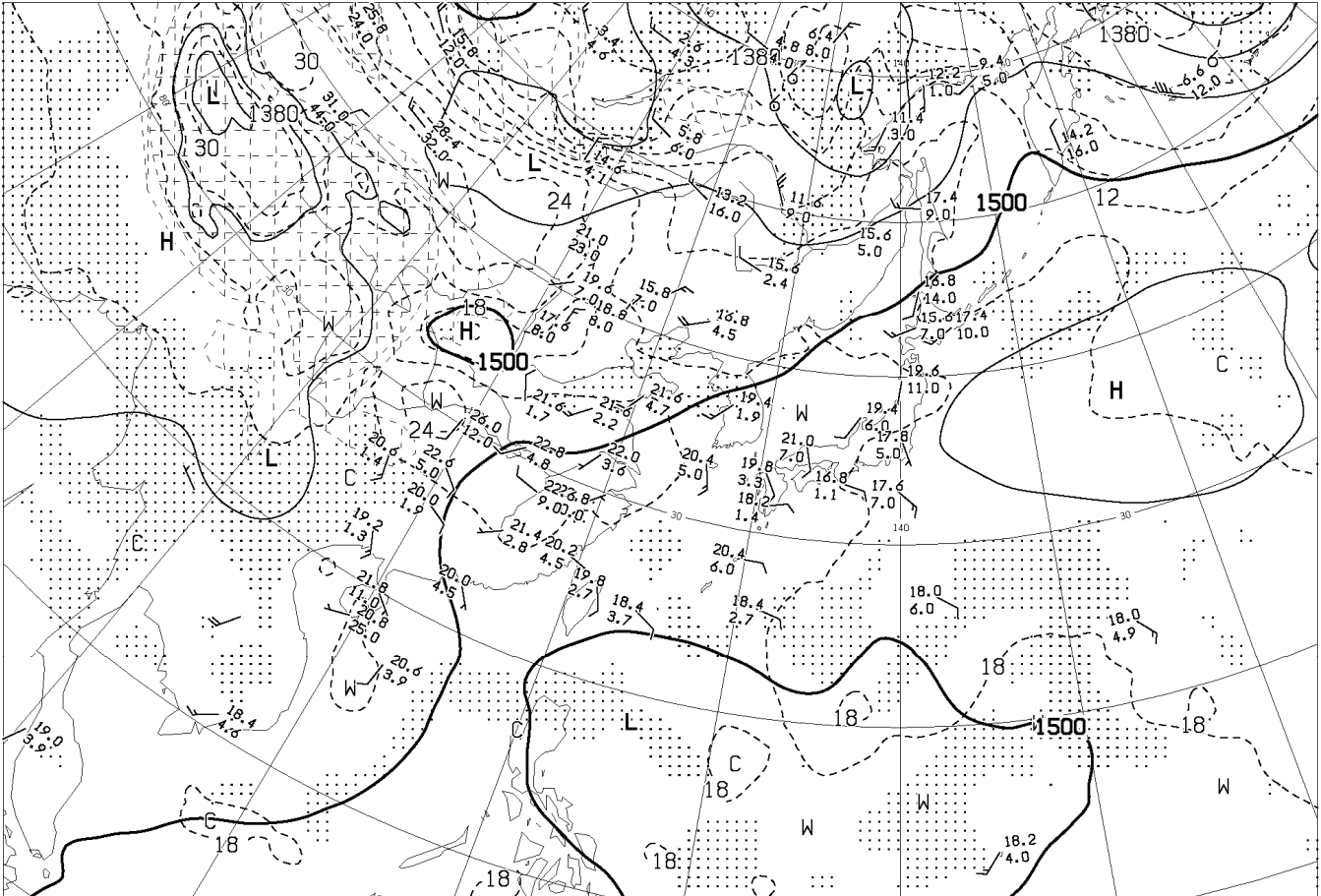
ANALYSIS 300hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C), ISOTACH(KT)



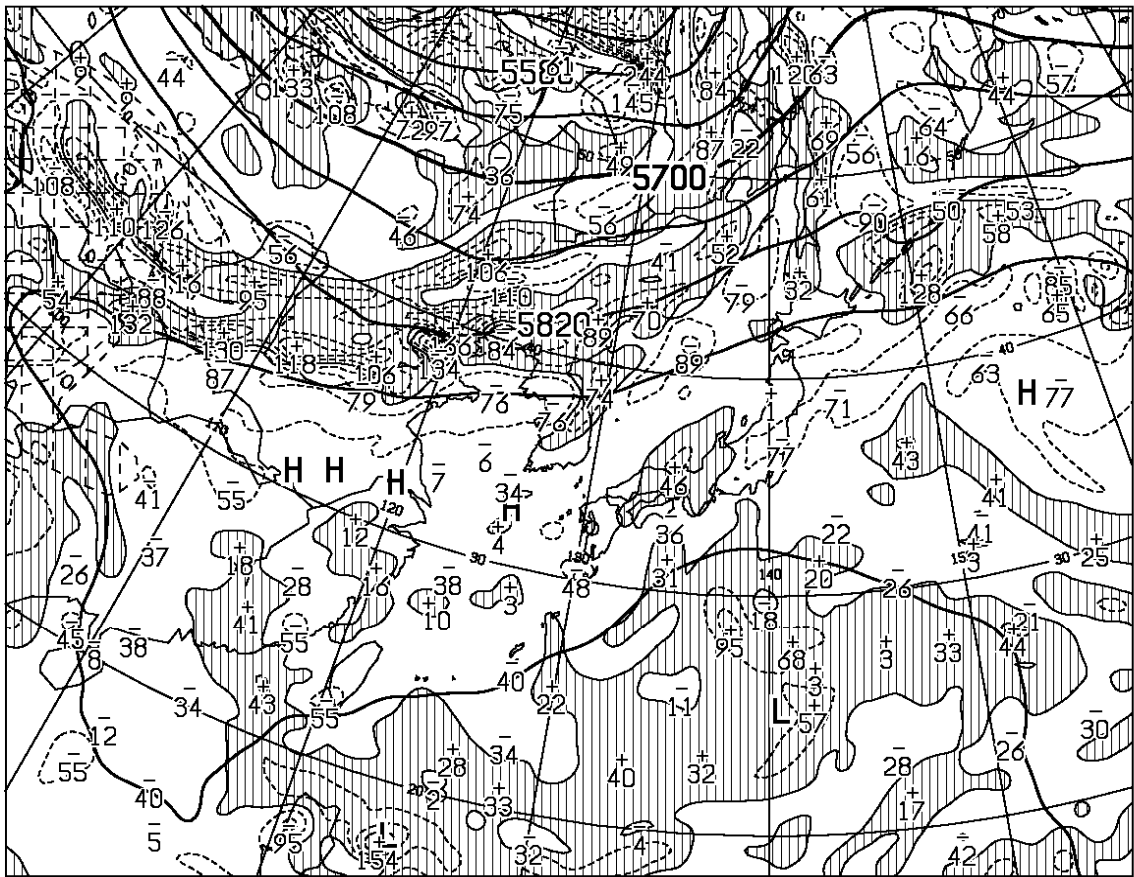
ANALYSIS 500hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C)



ANALYSIS 700hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C), WET AREA::(T-TD<3°C)

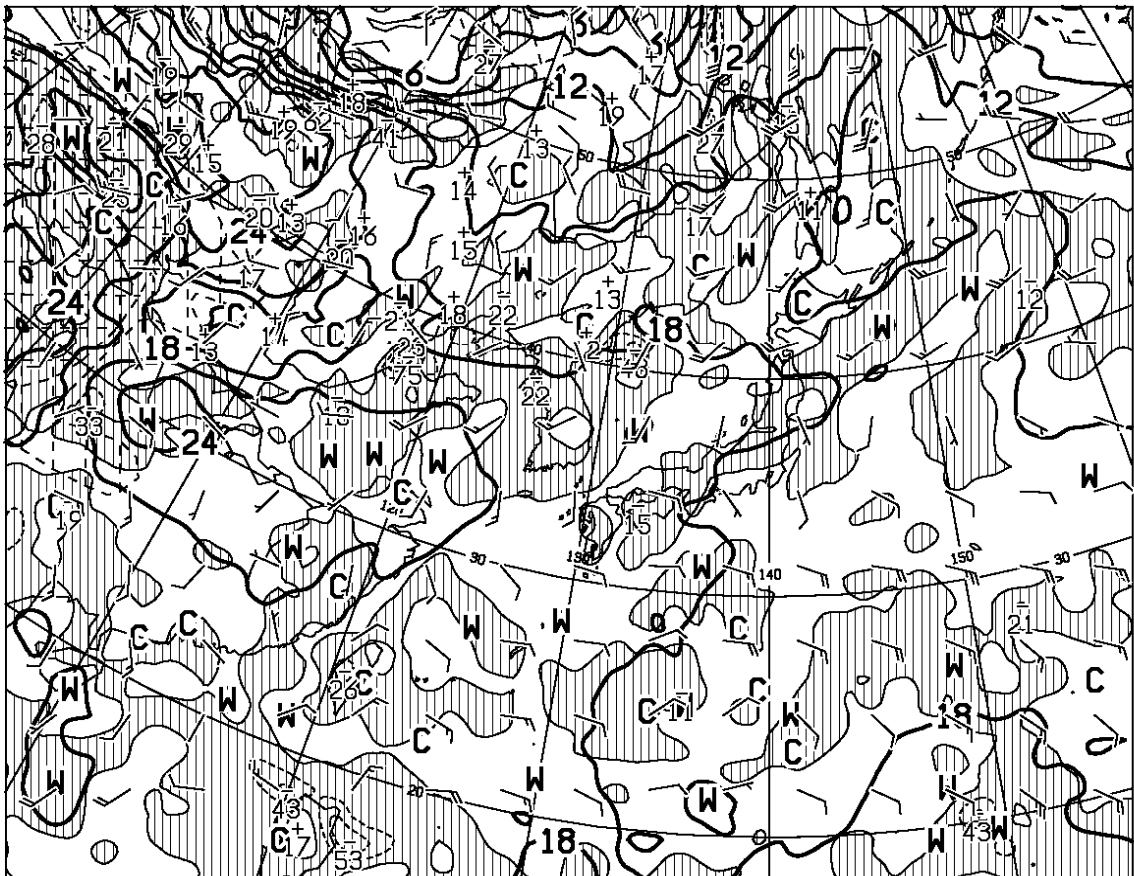


ANALYSIS 850hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C), WET AREA::(T-TD<3°C)



T=00

HEIGHT (M), VORT (10<sup>-6</sup>/SEC) AT 500hPa



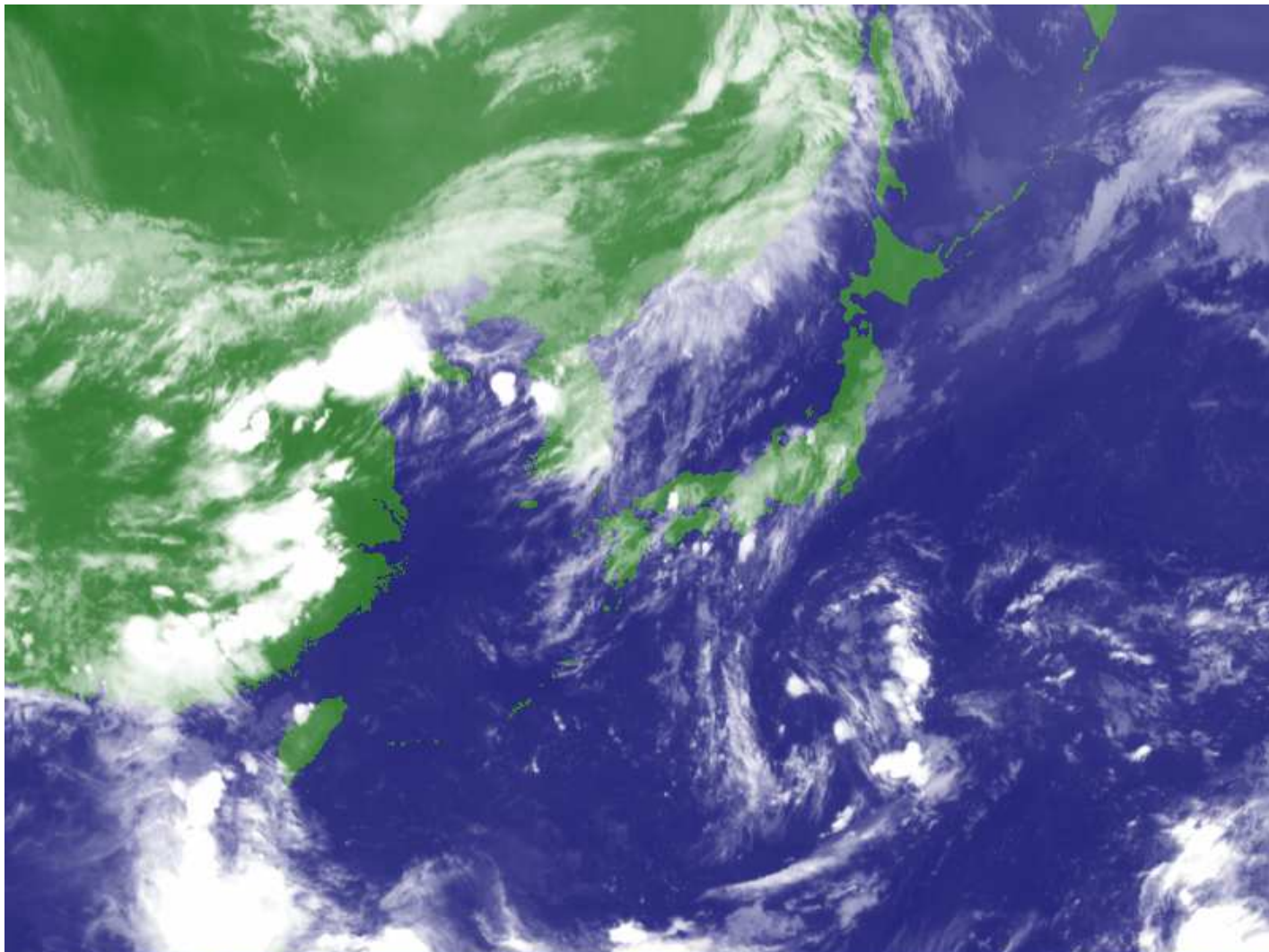
T=00

TEMP (C), WIND ARROW AT 850hPa  
P-VEL (hPa/H) AT 700hPa

AXFE578

181200UTC AUG 2012

Japan Meteorological Agency



2012.08.18 21:00JST (18 AUG 2012 12:00UTC)

MTSAT JMA

[エマグラム など]

